

K S K Q どかどかつうしん No.239



特定非営利活動法人いばらき自立支援センター

ぽぽんがぽん News

2009年 10月

第29回茨木しょう会サマーキャンプの報告

去る2009年8月8日(土)~9日(日)に、毎年恒例の琵琶湖和迎浜でサマーキャンプが開催されました。ここ数年は日帰りだったのですが、今回は久しぶりの1泊2日。参加された人はほとんど慣れた方ばかりなので、大きな戸惑いもなく、皆さんとても楽しそうに琵琶湖で水浴をされたり、スイカ割りで盛り上がっていました。

しかし、1日目はとても天気がよかったです。2日目は雨...急遽水浴は中止となり、大広間に全員集合して、ボール運びや座り相撲といったゲームを楽しみました。皆さん泳ぐ気満々だったと思いますが、大きな混乱もなく、のんびりと過ごされていました。

これも歳を取ってきた証拠なんだろうかと少し感慨深くなりました。今回は、例年よりも人数を少なくしてもらったことで、参加できなかった方が大勢いらっしゃいました。本当に申し訳ありません。しかし、安全面等を考えると、やはりこのくらい的人数が一番妥当な人数だと実感しました。

何より、事故もなく無事に終わることができ、実行委員

としてホッとしています。参加者の皆さん、ボランティアで協力くださった方々、協力スタッフの方々、本当にありがとうございました。実行委員長 今村尚紀



もくじ

1. サマーキャンプの報告
 2. ろくちゃんまちをゆく & ふれあいフェスタ報告
 3. 茨木しょう会より
 4. 茨木しょう会より
 5. 茨木しょう会より
 6. 茨木しょう会より
 7. お米の宣伝、自主製品の通信販売
 8. 寄付金のお礼とお祝い
バザー用品のお礼とお祝い
- 付録 つながりまつりピラ



どかどかつうしんは、ホームページでもご覧いただけます。

<http://popongapon.com/>

いばらき 茨木しょう会より

茨木しょう会の学習会開催

今年も多くの人に集ってもらい皆で学びあうことでつながりを深めたい、との思いで「集」会と名づけた集まりを8月30日、障害福祉センター「ハートフル」で開きました。



今年のテーマは「インクルーシブ教育とは・・・!？」で、我が国も調印した国連の障害者権利条約にある「インクルーシブ教育」とはどのようなことか、“排除しない!つつみこむ”ってどんな教育?どんな日常?どんな社会?なのか私たちの身近なところから考えてみようということでした。まず講師の大阪市立大学の堀先生が、障がい児教育に取り組んでこられたきっかけやこれまでの経験をお話しされ、障がい児教育の歴史的流れと今学校で取り組まれている特別支援教育の限界や課題、そ

して今世界中で守り育てていくべきとされているインクルーシブ教育について皆に分かるように熱弁をふるって下さいました。

インクルーシブ教育とは「いらっしゃ~い」の心、いろいろな子がいっしょにいるから子ども同士で育ち合い学び合いの場が生まれる。そこで得られるものがやがて共生社会に出て行く子どもたちにとっては障がいのあるなしにかかわらず大切なことなのです。

堀先生の話の後、学齢期の子どもを持つ親、地域生活を送っている障がい児の親、学校現場の教師などからそれぞれ今かかえている悩みや喜び、経験、問題意識などが熱い思いとして出されました。それに対して堀先生の見解、参加者からの思いや意見も交わされ議論は大いに盛り上がり終了予定が1時間程のびた程でした。

今年は初めて茨木市教職員組合の後援を貰い教職員関係の参加者も多く、先生方の情熱や障害児教育に対する色々な考え方を聞くことができ、今回の学習会が建て前だけに流れずある程度深味のあるものになったのではないかと考えています。

学習会の後、近くのギョーザ屋さんで開いた懇親会にも多くの方が集まりました。講師の堀先生が「今日は皆さんに元気をもらいました。またつづけてやりましょう」と言ってくれたように、今後茨木の障がい児教育に関わる人々のつながりを又どのように作っていけるか大きな課題も残された学習会となりました。

(教育担当 高原疆次)



メンバー交流会

奇数月 第3土曜日 15:00~16:30 (行事他で変更の場合有り)

今年から、メンバー交流会(旧利用者懇談会)は、いばらき自立支援センター(ぼぼんがぼん)の会議室からハートフルに変更。年々参加されるメンバーさんが増え、安全面も考慮し場所を替えることにしました。7月開催時の内容は、茨木しょう会から総会の報告や年間行事今後の予定について。今年のサマーキャンプは和邇浜で一泊二日、キッズのサマーキャンプは日帰り。8月30日、学習会の案内。「第28回つながりまつり」が10月18日に開催決定したこと、みんなで協力してがんばりましょうと呼びかけ。メンバーさんがサービスを利用しているぼぼんがぼんからは総会の報告・新型インフルエンザについての注意、作業所のすてんしるはがきの販売先拡大の報告や大池まつりへの出店、現在5カ所ある各ホームの行事報告など。お茶の休憩をはさみ参加された皆さんからの質問や意見・感想などで終了しました。今回の参加者はご家族やヘルパーさんも含め28名、皆さんと一斉にお会いできる機会が少ないのでこの日を楽しみにして下さる方も多いです。



今回は初めて参加された方、又久しぶりに参加して頂いた方もあり、みんな懐かしそうに賑やかに交流会を終えることができました。又、次回皆さんのご参加をお待ちしています。

【家族会からのお知らせ】

家族会会議、前回のお知らせで日程に間違いがありましたので再度お知らせさせていただきます。

今後の予定 (場所: 茨木障害福祉センター ハートフル)

10/13: 12/8: 2010年 2/9 (火曜日)

13:30~15:30

11/11: 2010年 1/13: 3/10 (水曜日)

10:00~12:00

* 日頃の心配事、お悩みや相談事などありましたら、ご連絡の上ご参加下さい。

(家族会連絡先: 村上 T & F 072-623-5607 携帯090-4289-5723)



いばらき 茨木 かい しょうかい しょうかい より

家族会親睦会

2009.7.22(水) ~ 23(木)

~ 星空を眺めながらの一献の夕べ ~
岡山県久米郡... 太田宏彦故郷の実家「あばら家」で

参加される勇氣ある皆さまへ
見どころ 星空だけ(曇っていたら何も無し)
* 携帯は圏外になります

関係者の太田さんのユーモアあふれる楽しいお誘いの文面(上記)に惹かれ、自然の中で
のんびりさせて頂きたいなと今年の親睦会を開催しました。当日は津山駅に12時に各車合流



の予定、ところが吹田インターを入れて間もなく渋滞。
平日なのに? ... 事故があったようですが遅れること一
時間余り、でも有り難いことに今は各自携帯電話所持、
お互いに連絡を取り合いながら無事合流できました。
昼食後夕食の買い物を済ませ、香花温泉「ほほえみの
湯」で一息つき、太田さんのご実家へ。夕食のバーベキ

ューに向け内外それぞれ準備を。大勢で参加させて頂く
ために太田さんは前もってお家の方の準備を下さったり、急遽椅子も手作りして下さっ
ていました。投光機もあったので夕方から夜遅くまで、飲んで食べてお喋りして花火もして、
囲碁も楽しんで...。Eさんが一緒に頂いたお陰で説明を伺いながら電気を消して星空を
眺めたり、庭や道路脇にいる姫蛭を鑑賞、触れたり...、初めての経験がいっぱい。子ども
の頃依頼何十年ぶり...、久しぶりに新で沸かしたお風呂にも懐かしく入らせて頂きました。
翌日は棚田の景色を眺め、道の駅で地元物産品を購入 入後津山城趾と隣にある博物館へ。桜
で有名な津山城とか...、次はお花見の頃に是非行ってみたい
なあ...。太田さんに何から何まですっかり甘えさせて頂いた
親睦会、本当にお世話になりありがとうございました。梅雨
もなかなか明けずお天気の悪い日が続く中で心配しましたが、
みんなの気持ちが通じたのかこの二日間は雨も降らずたくさ
んの思い出を胸に帰路に着きました。(村上)



通信の発送準備の様子です

しょうかい家族会の皆様のご協力を得て
お喋りに花を咲かせながら...
又終了後のランチも楽しみに...



いばらき 茨木しょう会より



夏休みのキッズ・まちくり



第1回目：2009年7月29日(水)ハートフル
 第2回目：2009年8月5日(水)ハートフル
 第3回目：2009年8月21日(金)琵琶湖和巡浜



今年の夏休みには、3回のキッズ・まちくりを開催しました。

夏休みに入りたての第1回目には、ハートフルで寒天ゼリーと焼きそば作りをしました。寒天ゼリーの型抜きは難しそうでしたが、みんな頑張っていました。今年で3回目の寒天ゼリー作りでしたが、今年は失敗もなく無事おいしい寒天ゼリーを作ることができました。焼きそばも上手にでき、ご満悦での試食ができました。

第2回目には、ハートフルでカレーライス作りに挑戦しました。調理が苦手な子もいますが、ヘルパーさんに助けってもらって、包丁で切ったり、皮をむいたり...とそれぞれ出来る範囲で頑張りました。混ぜるのが得意な子もいます。みんな役割分担をして、各班でおいしいカレーライスを作ることができました。カレーライスを煮込んでいる間は、かき氷作りをしました。カレーのいいにおいがする中でお腹をすかしていた子どもたちは、おかわりもして、うれしそうにかき氷を食べていました。カレーライスもおかわりをして、べろっと完食でした。



第3回目のキッズでは、これも初挑戦の琵琶湖和巡浜へ湖遊びへ行ってきました。お天気が晴れとまではいきませんが、寒くもなく、丁度いい感じの曇り空の中、琵琶湖に子どもたちの元気いっぱいの声が響いた1日になりました。子どもたちは元気いっぱいで、2回あった遊泳時間をたっぷり楽しんでいました。スイカ割りでは、目隠しが苦手な子も多かったですが、みんなチャレンジできました。お昼のカレーライスもおいしかったです。夏休みの後半に、保護者の方々の協力も頂き、楽しい思い出を作ることができました。ボランティアさんにもたくさん協力していただきました。ありがとうございました。

次回(8月29日)のキッズ・まちくりは、つながりまつりでの出店、冬休みの開催を予定しております。ご協力よろしくお願い致します。



次回のキッズ・まちくりは、つながりまつりでの出店、冬休みの開催を予定しております。ご協力よろしくお願い致します。

「ほかほか」の美味しい減農薬米

とってもおいしいお米をお届けいたします。みなさんぜひ、お試し下さい！！



* 仕入れ・配達開始予定日

10月6日(火)、20日(火)はアキタコマチ

11月10日(火)、24日(火)はアキタコマチ

12月8日(火)、22日(火)はコシヒカリ

配達開始予定日の1週間前に発注をしますので、それまでに注文・変更をお申し出下さい。
お申し込み、配達等お問い合わせ・・・

「ほかほか」 お米の配達担当：山本 電話 & FAX 072-637-0115

「アルミ缶」あつめています！

回収ボックスは、「ほかほか」「ほかほか」東和苑の公園にあります。



ゴミ袋3袋以上であれば回収に伺いますので、ぜひご連絡下さい！

ちなみに、月曜日は主原・水尾方面、水曜日は東和苑花園方面に回収に出ています。

「ほかほか」072-637-6882 (ひろさわ)迄。

ほか・ほか

通信販売



【ご注文・お支払い方法について】 メールでの注文も始めました

下記の表に記入の上、メール (poponga_doka@yahoo.co.jp)

FAXまたは郵送でお申し込み下さい。

商品と振り込み用紙をお送りします。

代金を1ヶ月以内にお振り込み下さい。 郵送料はお客様ご負担となります

「ほかほか」「ほかほか」商品一覧表 注文数は「セット数」でお願いします。

品名	内容	価格	内容	注文数
1001	てすきはがき	1セット 5枚	¥100 無地	
1002	てすきはがき	1セット 5枚	¥100 テマーク付	
1003	てすきふうとう	1セット 5枚	¥200 定型内サイズ* 郵送可	
1004	ミニメッセージカード	1組	¥100 カードと封筒のセット	
1005	一筆箋(いっぴつせん)	1セット 10枚	¥150 無地	
1006	ひとつことカード	1セット 10枚	¥150 名刺サイズのカード	
1007	アクリルタワシ	1コ	¥50 手編み	
2001	すてんしるはがき	1セット 2枚	¥100 絵柄入り	
2003	ミサンガ	1本	¥300 手編み	

【ご注文書】 ほかほか072-637-6882

(フリガナ)
おなまえ

TEL - -
FAX - -

〒

お届け先ご住所

「センター寄付金」へのご協力ありがとうございました

7/14～9/7まで

村上様 鎮山様 小野様 岸本様 高原様 太田様 浅野様 大西様

富井様 矢野様

その他たくさんの皆様 ありがとうございます。



2001年にNPO法人として活動を開始してから8年が経ちます。地域に根ざした障がい者支援活動を継続していく中で、事業規模が年々大きくなっていきます。すると、事業を運営していくための運転資金も年々大きくなっていきます。そのため、皆様からのご寄付がありましたらとても助かります。

少額でも構いませんので、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

郵便局 郵便振替口座番号 00950-5-314522

口座名 「いばらき自立支援センターぽぽんがぽん」

通信欄に『センター寄付金』とおかきください



アルミ缶・バザー用品・牛乳パック等のご提供ありがとうございました

7/14～9/7まで

坂本様 田井様 宮崎様 埴淵様 東雲中学校環境美化委員様 フードショップニシト様

辻田様 中西様 奥田様 谷田様 土肥様

その他たくさんの皆様 ありがとうございます。

バザー用品提供お願いします

『衣類』子供・大人・新品も古着もOK(しみ、破れのないものをお願いします)

『日用品』雑貨・カバン・新品食器等(大型、電化製品はお受けできませんのでご了承ください)

(ご持参いただくと大変助かります)

「ほかほか」主原町13-3 TEL: 072-637-0115

「ふかふか」南安威2-6-20 TEL: 072-643-6898



編集者: 「障害者」の生活をひろげる場「ほかほか」 Tel/Fax (072) 637-6882

〒567-0842 茨木市五十鈴町7-29シティコーポ 五十鈴1F

発行人: 関西障害者定期刊行物協会 〒536-0023大阪市城東区東中浜3-5-16タイカマンション1F

定価50円



一九九一年九月三日第三種郵便物認可 毎日発行